

化学英語基礎

2 単位 (必修)

Chemical English

問世田 英明・准教授 / 生物工学科 生物機能工学講座, 友安 俊文・准教授 / 生物工学科 生物機能工学講座, 大内 淑代・准教授 / 生物工学科 生物反応工学講座

【授業目的】化学英語の基本的表現 (単位, 数式, 器具, 化合物, 化学式, 図表) について理解, 習得する。

【授業概要】数式, 化学組成式, 実験器具, 単位の英語表現および科学的データの英語による説明など理科系学生に必要な基礎的英語を, テキストに従って講義する。実際に CD によるヒアリングを行う。

【キーワード】単位, 数式, 化合物, 図表, プレゼンテーション

【関連科目】『専門外国語』(0.5)

【履修要件】特になし。

【履修上の注意】毎回宿題を出すので, 復習 (ライティング, ヒアリング) を充分に行うこと。

【到達目標】

1. 化学, 生命科学に関する基本的化学英語を理解できる (授業計画 1~ 10).
2. 簡単な実験結果, 図表について英語で説明できる (授業計画 11~ 14).

【授業計画】

1. 導入教育, 講演会のリスニング
2. アミノ酸と核酸の発音, 学会発表: はじめの挨拶
3. A を含む単語の発音, 学会発表: イントロダクション, レポート 1 (到達目標 1 の一部評価)
4. E を含む単語の発音, 学会発表: 結果の説明
5. G を含む単語の発音, 学会発表: 話の展開・転換, レポート 2 (到達目標 1 の一部評価)
6. I を含む単語の発音, 学会発表: 強調する
7. U を含む単語の発音, 学会発表: 結論, レポート 3 (到達目標 1 の一部評価)
8. Y を含む単語の発音, 学会発表: 共同研究者の紹介・謝辞
9. [-some] の発音, 学会発表: おわりの挨拶, レポート 4 (到達目標 2 の一部評価)
10. 発音の混用について, 学会発表: 質疑応答
11. 元素記号の発音, 学会: シンポジウムで使われる表現, レポート 5 (到達目標 2 の一部評価)
12. 培養・分子生物学実験に関連する単語の発音, 学会: 質疑応答で使われる表現
13. 試薬の発音, 学会: 形式的な発表者の紹介例, レポート 6 (到達目標 2 の一部評価)
14. 数字・記号の発音, 学会: 正式な発表者の紹介例
15. 期末試験 (到達目標 1 と 2 の一部評価)

16. 期末試験の解説と講評

【成績評価基準】出席率 80% 以上で, 到達目標 2 項目が各々 60% 以上達成されている場合をもって合格とする。達成度はレポート (50%), 期末試験 (50%) で評価する (出席点は加えない)。

【JABEE 合格】成績評価と同じ。

【学習目標との関連】本学科教育目標 (B), (C) に対応する。

【教科書】「国際学会のための科学英語絶対リスニング」羊土社

【参考書】特に指定しない。

【授業コンテンツ】<http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=215696>

【対象学生】開講コース学生のみ履修可能

【連絡先】

⇒ 生物事務室 (M 棟 703)

【備考】

- ◇ 授業を受ける際には, 2 時間の授業時間毎に 2 時間の予習と 2 時間の復習をしたうえで授業を受けることが, 授業の理解と単位取得のために必要である。
- ◇ 1~ 14 回目の授業は, 到達目標 1 と 2 の内容を含む。